

# 『雪と氷の中で暮らす人々』（教科書 P, 24～25）

一年の大半が雪と氷でおおわれている所で、人々はどのように暮らしているだろう？



## 氷の上の生活と暮らしの知恵

・イカルイトは  
年間平均気温：（ **-9.3** ）℃  
年間降水量：（ **404** ）mm

・東京は  
年間平均気温：（ **16.3** ）℃  
年間降水量：（ **1529** ）mm

どんなところ？

- ・ 気温が0度以下の期間が長い
- ・ 1年の大半は雪と氷で覆われている。
- ・ 夏は地面を覆う雪や氷は解けるが、夏の期間は短い。

このような気候帯を

→ **（寒帯）**  
という。

こんなところには **（イヌイト）** とよばれる人々が **（狩り）** をして生活している。

（冬）→ **（あざらし）** の皮でつくったテントで **（カリブー）** を追う。

（夏）→ ドーム型の家（= **イグルー**）で **（あざらし）** を追う。

## イヌイトの暮らしの変化

・ 獲物を追って移動しながら生活していたが、カナダ政府は **（定住化）** 政策を進めた。

最近の生活→ **・ 学校やスーパーマーケット、小型飛行機用の空港が作られた。**

- ・ **発電が行われ、冷蔵庫や電子レンジも使われている。**
- ・ **カナダ国内や外国の食べ物が手に入るようになった。**
- ・ **スノーモービルで移動するようになった。**